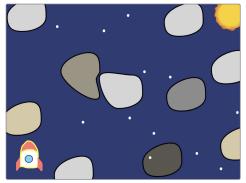
めいろゲーム

かべにあたらないようにすすむゲームをつくろう!

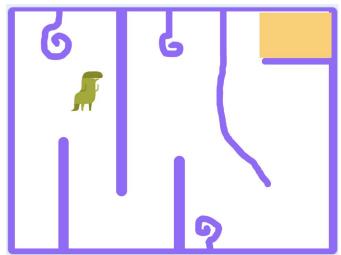






つくるもの

このコースではめいろゲームをつくるよかべにあたらないようにゴールをめざそう!







もくじ

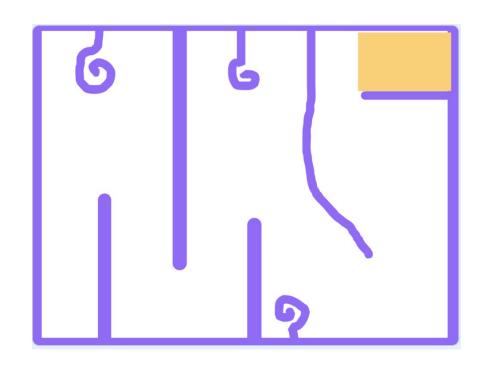
- 1. めいろをつくろう
- 2. キャラクターをうごかそう
- 3. クリア画面をつくろう



[※] Scratch は、MITメディア・ラボのライフロング・キンダーガーテン・グループの協力によりCratch財団が進めているプロジェクトです。 https://scratch.mit.edu から自由に入手できます。

[※] そのほか記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標および登録商標です。

- ① まわりのかべをかこう
- ② なかのかべをかこう
- ③ ゴールをつくろう





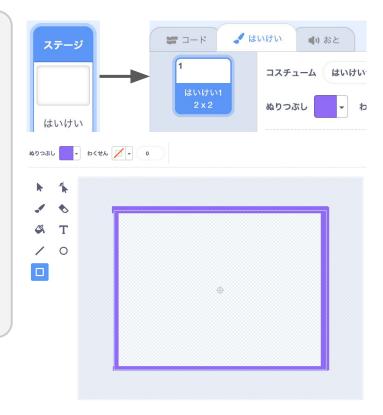
① まわりのかべをかこう

画面の右下の「ステージ」をクリックして画面の左上の「はいけい」をクリックしよう

しかくけい(□)をクリックしてまわりのかべをかこう 画面をクリックしながらうごかすと、四角がかけるよ

ぬりつぶし(___)をクリックすると色をかえられるよ

わくせん(o)をクリックして、とうめい(/)を クリックすると、そとがわの線がきえるよ



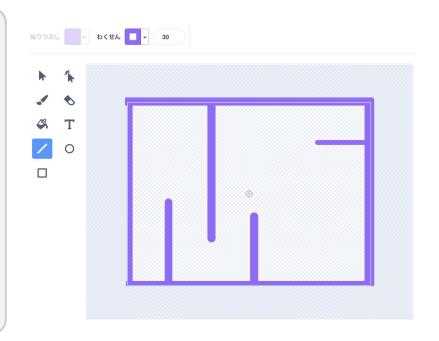


② **なかのかべをかこう** めいろのなかのかべをつくっていくよ

ちょくせんツール(/)で、線をかいてみよう

クリックしながらマウスをうごかしてみよう マウスをはなすと、線がひけるよ

キーボードの「Shift」キーを押しながら 線をひくと上下左右にまっすぐな線がひけるよ



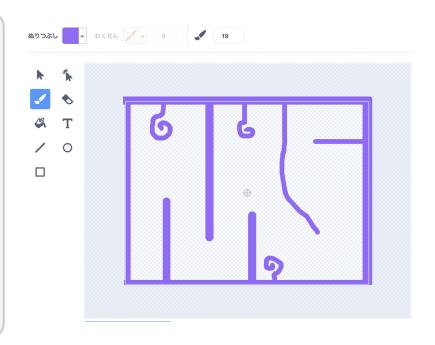


② なかのかべをかこう

ふで(**/**)をつかうとくねくねした線がかけるよ ふでの太さをかえるには、 **/** ¹⁰ の数をかえよう

かいたものをけしたいときはせんたくモード(▶)でけ したいものをクリックしてさくじょ(†)をクリックす るときえるよ

自分のすきなようにめいろをかいてみよう!



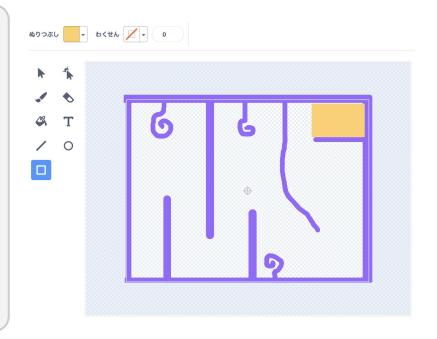


③ ゴールをつくろう

しかくけいモード(□)でゴールをかこう

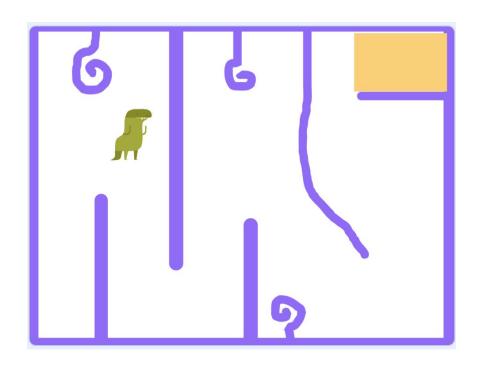
ぬりつぶし()からすきな色にかえられるよかべとちがう色でゴールをつくってみようわくせん()でそとがわの色もかえられるよ

もしあとから色をかえる場合はせんたくモード(▶)で 色をへんこうしたい線や四角形をクリックしてから 「ぬりつぶし」や「わくせん」をかえよう





- ① キャラクターをえらぼう
- ② 矢印キーでうごかそう
- ③はじめの場所をきめよう
- ④ かべにあたったらもどす





① キャラクターをえらぼう

つかわないスプライトは、スプライト右上の「豆」ではそう

「スプライトをえらぶ」をクリックすると、スプライトがえらべるよ

すきなスプライトをクリックしてついかしよう「スプライトをえらぶ」から「えがく(✓)」を クリックすると、自分でかくこともできるよ





① **キャラクターをえらぼう** スプライトの大きさもかえられるよ

スプライトをクリックして「おおきさ」の数をかえると、スプライトの大きさがかわるよ (50にするとはんぶんの大きさになるよ)





② 矢印キーでうごかそう

キャラクターを矢印キーでうごかせるようにするよ

キャラクターのスプライトにコードをついかしよう

キーがおされたときにプログラムをうごかすには、 [()キーがおされたとき](スペース・ キーがおされたとき)をつかうよ

をクリックするとキーのせっていをかえられるよ

まずは右にうごくようにしよう





② 矢印キーでうごかそう



の xざひょうを 10 ずつかえる をつかって右にうごかそう

「ざひょう」をつかってスプライトをうごかすよ

ざひょうとは、場所をあらわす数のことだよ スクラッチにはxとyの2しゅるいがあって、xざひょう はよこ、yざひょうはたての場所をあらわすよ

「→」キーで右にうごくようになったかな?



数をかえるとうごくきょりがかわるよ!



② 矢印キーでうごかそう左にもうごかせるようにしてみよう!

「xざひょう」は、右のほうが大きくて、左のほうが 小さい数なんだ 0より小さい数をせっていして左に行くようにするよ

左に行くコードは、右に行くコードとにてるけど、 キーのせっていと、「マイナス」がついているところ がちがうね たにうごくようになったかな?





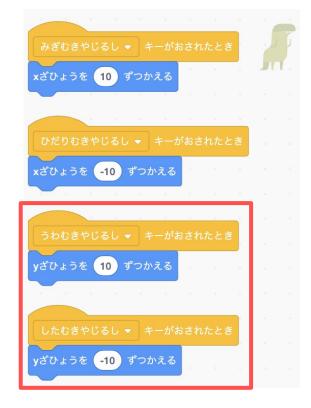
② 矢印キーでうごかそう

つぎは、上と下にもうごかせるようにしてみるよ [キーがおされたとき]のつかいかたはわかったかな?

たて方向のざひょうは、「yざひょう」といって、 スクラッチの場合は上のほうが大きい数で、下のほう が小さい数になるよ

yざひょうをすこしずつかえるには、yざひょうを 10 ずつかえる をつかおう







③ はじめの場所をきめよう

めいろのスタート地点をきめよう キャラクターをスタート地点までドラッグ (クリック してつかみながらうごかすこと) しよう

ある場所にうごかすには xざひょうを -198 、yざひょうを -117 にする を つかうよ

このときブロックに入ってる数(ざひょう)は、いまキャラクターがいる場所になっているよ



スタート地点の場所によって 人それぞれ入ってる数がちがうよ!



③ はじめの場所をきめよう

ためしにキャラクターをうごかしてから、

xざひょうを -198 、yざひょうを -117 にする をクリックしてみよう

ちゃんとキャラクターがスタート地点に行ったかな?





- ③ はじめの場所をきめよう
- ▶ がおされたらスタート地点にもどすようにするよ

キャラクターをてきとうな場所にうごかしてから、 ▶3してスタート地点にもどるかかくにんしよう





④ かべにあたったらもどす

キャラクターがかべにあたったら、スタート地点に もどすようにしよう

かべにあたったかどうかをチェックするために、



いるにふれた をつかうよ

をクリックしてスポイト(🗹)でめいろのかべの 色をとろう

● の[もし~~なら]と組み合わせると、 かべにふれたときにうごくプログラムをつくれるよ





④ かべにあたったらもどすはじめの場所にもどすためのコードをつくろう

[Nおされたとき]の下のざひょうをきめるブロックを右クリックして、「ふくせい」をクリックしようふくせいされたブロックを *** のなかにいれよう

つくったプログラムをうごかすために Entro・ キーがあされたとき を上につけるよ





「どれかのキー」だからキーをおして うごいたときにチェックされるね!

- ① クリア画面をかこう
- ② クリアしたらはいけいを かえよう
- ③ はじめのはいけいをきめ よう





① クリア画面をかこう

ゴールしたときにひょうじするクリア画面をつくるよ

画面右下の 😅 から「えがく(🗾)」をクリックしよう

「はいけい2」というはいけいがついかされたね





① クリア画面をかこう

あたらしくできたはいけいで、「テキスト(\mathbf{T})」を クリックしよう

つぎに、はいけいのすきなところをクリックして、 「クリア!」のようにすきな文字を入力してみよう

「せんたく」をクリックして文字の左上の青い点を うごかすと、文字の大きさをかえられるよ すきな色にしたり、かざりつけをしたりしてみよう!

はいけいは左のリストからきりかえられるよ





② クリアしたらはいけいをかえよう

キャラクターのスプライトにコードをついかするよ ゴールの色にふれたときにクリア画面にしてみよう

つぎのようにプログラムをつなげてみよう かべにあたったかどうかのプログラムとにているね

ここでは場所はうごかさないで、はいけいをかえるよはいけいをかえるには、みための はいけいを はいけい2 たする を つかおう

ゴールにいくとクリア画面になったかな?





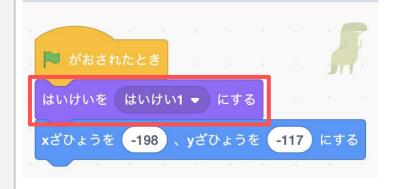
③ はじめのはいけいをきめよう

このままだと、**№** をおしたときにクリア画面のままでめいろがひょうじされないよ

thiffue (thiffut cts) を、[N がおされたとき]の下につなげて、めいろ画面になるようにしよう

▼で、はいけいをどれにするか、えらべるよ
ここでは、はじめの画面はめいろになるようにするよ

はじめの画面はめいろになったかな?





やってみよう

- ステージをふやしてみる
- ゲームクリアの音をつける
- クリアまでの時間をはかってみる
- 毎回ステージをランダムにする

